



第18-36号

2018年7月23日

開発が進み人気が高まる街「海老名」の情報を発信するオリジナル冊子

「海老名ぴあ」を発行します

2018年7月26日(木)から小田急線各駅などで順次配布

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）では、海老名市（所在：神奈川県海老名市 市長：内野 優）の協力のもと、2018年7月26日（木）、オリジナル冊子「海老名ぴあ」を発行し、小田急線各駅や海老名市の公共施設などにて順次配布します。

海老名市は神奈川県のほぼ中央に位置し、同市の中心的存在である「海老名駅」は、当社線を含め3路線が乗り入れています。小田急線では、2018年3月のダイヤ改正により、都心への所要時間が短縮するなど、交通利便性が大きく向上しました。また、同駅周辺には年齢を問わずショッピングや飲食が楽しめる店舗が揃う商業施設のほか、駅周辺での開発による大型マンションの建設が進むなど、「衣・食・住」の環境も充実しています。さらに同市内は、名所・旧跡、水田や河川、運動公園など豊かな自然環境にも恵まれ、2021年春にはロマンスカーミュージアムの開業を予定するなど「遊び」の環境にも恵まれた、魅力的なエリアです。

今回発行する冊子は、開発により大きく変貌を遂げる海老名駅周辺の情報や、地元で評判のショップや飲食店、おすすめの遊び場などのお出かけに役立つ情報が満載です。また、海老名市の充実した行政サービスや市長メッセージなど、海老名市が掲げる「住みたい 住み続けたいまち 海老名」の魅力を一冊に盛り込みました。

当社では、今後も地域と連携して沿線地域の魅力を発信し、居住・定着促進を図るとともに、近隣からの来訪促進に繋げてまいります。



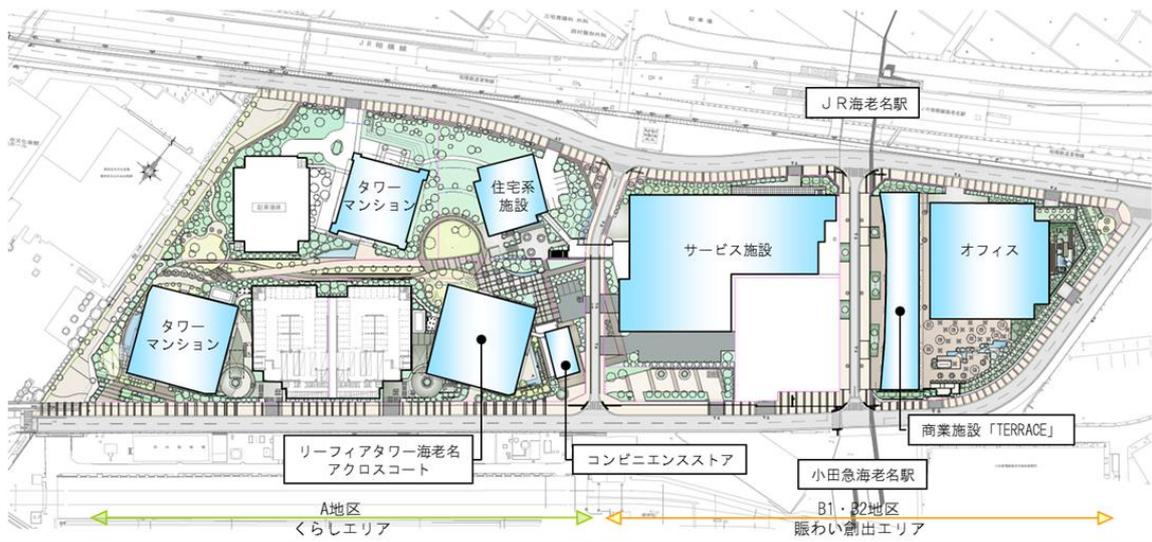
海老名ぴあ表紙（左）と中ページ（右）のイメージ

「海老名ぴあ」発行の概要は、以下のとおりです。

記

1. 冊子名 海老名ぴあ
2. 発行日 2018年7月26日（木）以降、順次配布
3. 構成
 - (1) ページ数 A4、16ページ、オールカラー
 - (2) 内 容
 - ・ **海老名開発トピック**
2025年の完成に向けて開発が進む、海老名駅間開発「V i N A G A R D E N S」計画を紹介します。
 - ・ **海老名トレンド&グルメ情報**
市内で今話題の施設や行列ができるグルメ店などを紹介します。
 - ・ **話題の体験・見学スポット**
家族揃って楽しめる、市内の体験・見学施設を紹介します。
 - ・ **オススメ遊び場**
子育てに最適な市内の屋内外スポットを紹介します。
 - ・ **子育て・コミュニティスポット&サービス**
「住みたい 住み続けたいまち 海老名」を掲げる海老名市の充実したコミュニティスポットやサービスを紹介します。また、内野海老名市長による、海老名市の魅力についてのメッセージなども掲載しています。
 - ・ **小田急グループインフォメーション**
現在建設が進んでいる高層タワーション「リーフィアタワー海老名アクロスコート」をはじめ、海老名駅周辺で展開する小田急グループの各種スポットについて紹介します。
4. 配布場所 小田急線各駅、海老名市の公共施設（一部）など
※ 当社ホームページ (<https://www.odakyu.jp/guide/pia/>) でも、ご覧いただけます（7月26日以降の予定）
5. 発行部数 50,000部
6. その他 協 力・・・海老名市
編 集・・・ぴあ株式会社
監 修・・・株式会社小田急エージェンシー
発 行・・・小田急電鉄株式会社

<海老名駅間地区「VINA GARDENS」の開発計画>
2016年度着工、2025年度竣工（予定）



開発完成予定図

以上